

第7回日本モビリティ・マネジメント会議 2012.8.3-8.5

# 「歩くまち・京都」実現に向けた 「スローライフ京都」大作戦

京都市都市計画局 歩くまち京都推進室  
大井 貴之

公共交通  
Network

プロジェクト

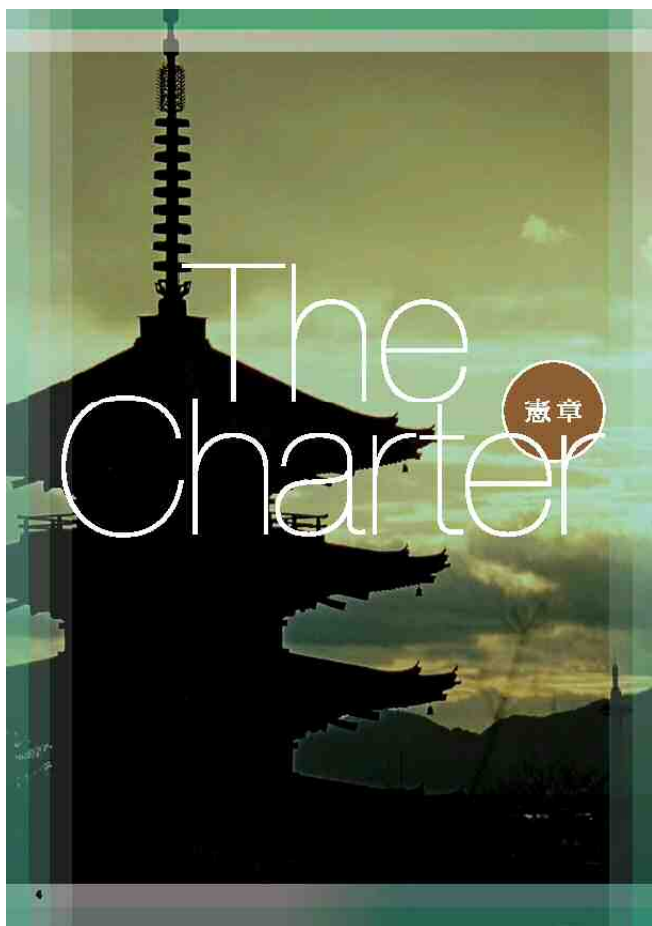
まちづくり  
City

## 「歩くまち・京都」とは

---

- ▶ 歴史文化資産や自然環境と調和した  
歩く魅力があるまち
- ▶ だれもが歩きたくなるような安全・快適な  
交通環境が整ったまち
- ▶ 生活目的が身近な地域で歩いて果たせるまち
- ▶ 来訪者にとっても歩くことによって  
その価値をより深く楽しむことができるまち

# 「歩くまち・京都」憲章の制定



- ▶ 平成22年1月23日、市民・観光客の皆様、そして事業者、行政が一体となって「人が主役の魅力あるまちづくり」を進めるための事柄を明確にするために「歩くまち・京都」憲章を制定しました。
- ▶ この憲章は、市民委員、大学の専門家や有識者、事業者、行政が参画する審議会や検討部会、400人の市民の皆様が集まったシンポジウム、そして、14,700人を対象としたアンケート等を通じて市民の皆様と共に議論を重ねることにより作成されたものです。

# 「歩くまち・京都」憲章（平成22年1月23日制定）

## 「歩くまち・京都」憲章

わたしたちの京都では、市民一人一人は、

1 **健康で、人と環境にやさしい、歩いて楽しい暮らしを大切にします。**

そして、市民と行政が一体となって、

1 **だれもが歩いて出かけたくなる道路空間と公共交通を整え、賑わいあるまちを創ります。**

1 **京都を訪れるすべての人が、歩く魅力を満喫できるようにします。**

平成22年1月23日、「歩くまち・京都」憲章は、市民・観光客の皆様、そして事業者、行政が一体となって「人が生役の魅力あるまちづくり」を進めるための事柄を明確にするために制定しました。この憲章は、市民委員、大学の専門家や有識者、事業者、行政が参画する審議会や検討部会、400人の市民の皆様が集まったシンポジウム、そして、14,700人を対象としたアンケート等を通じて市民の皆様と共に議論を重ねることにより作成されたものです。

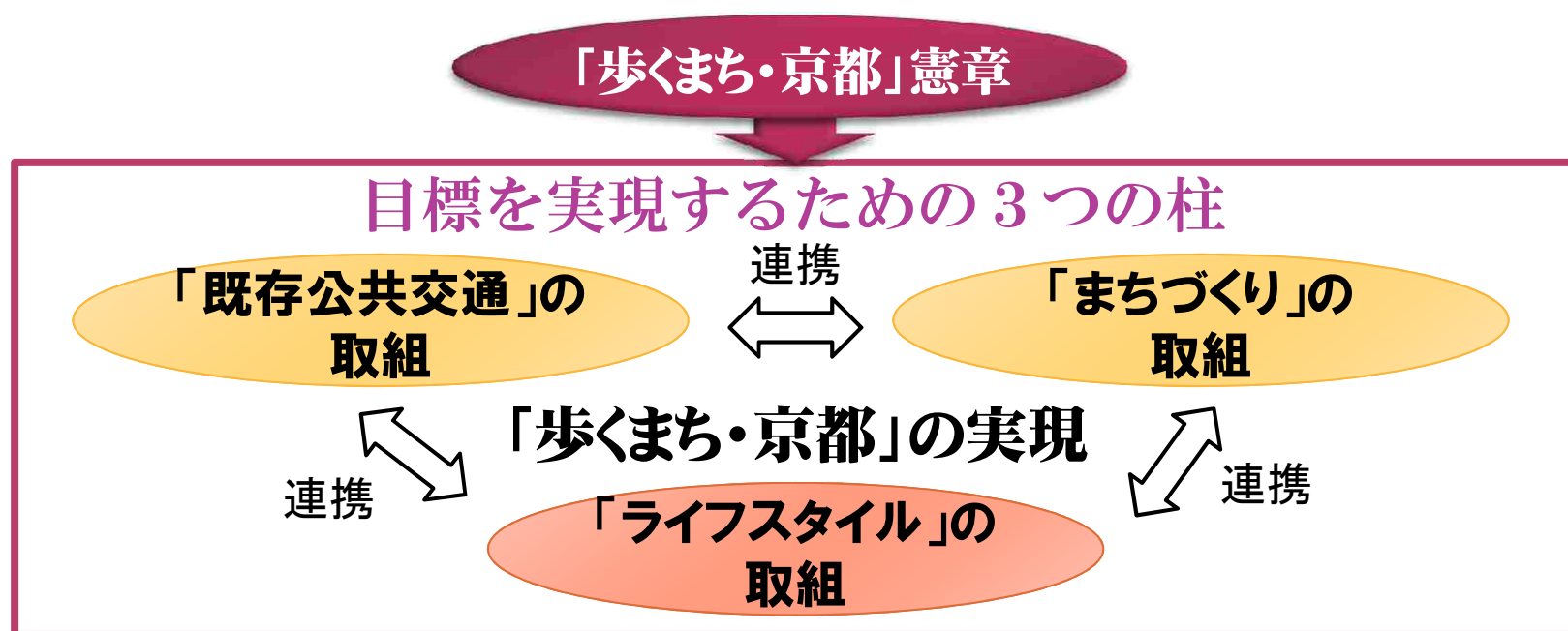


京都市印刷物第212223号



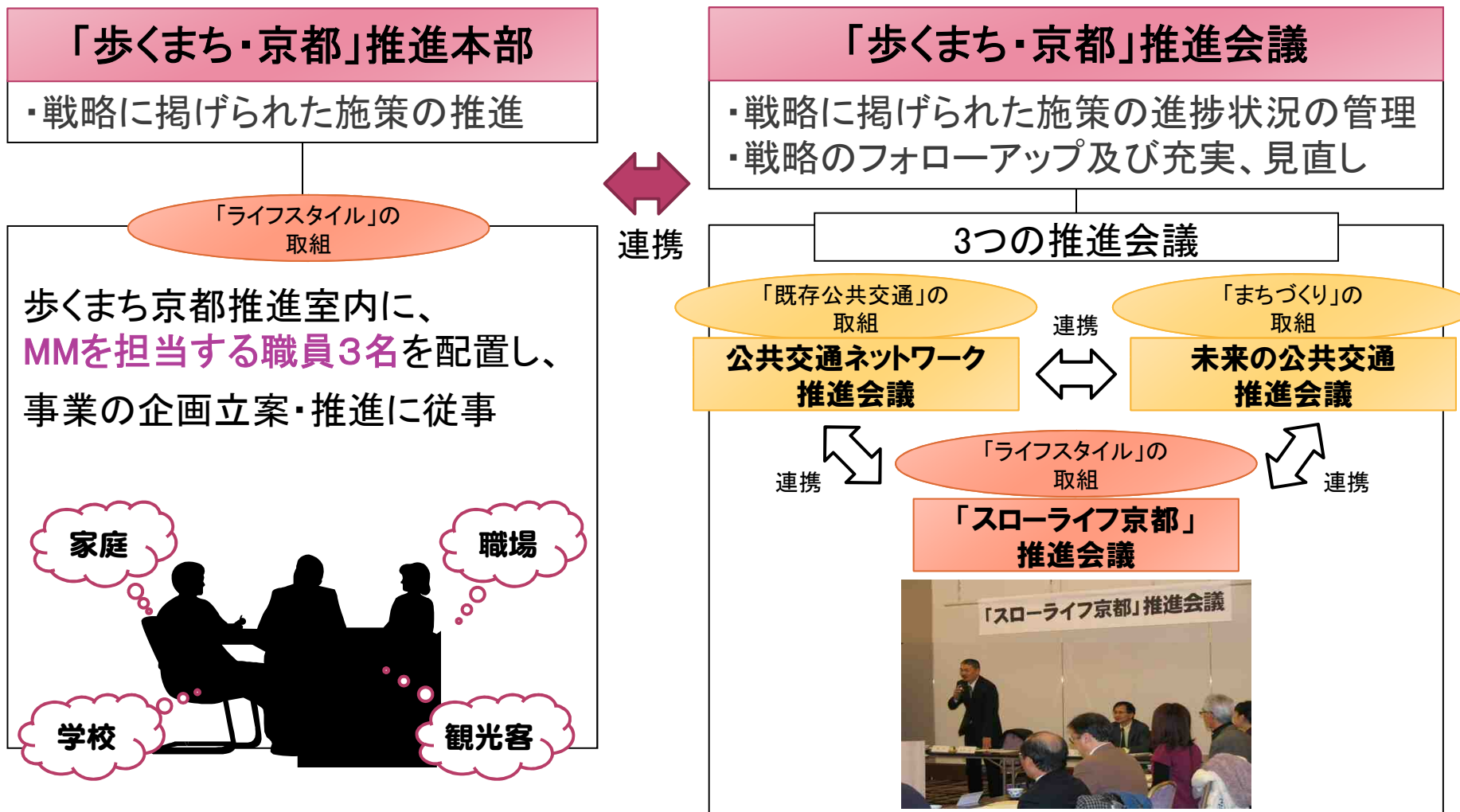
# 「歩くまち・京都」総合交通戦略の策定

- ▶ 憲章の理念を実現するために、3つの柱に基づく88の実施プロジェクトを掲げた「歩くまち・京都」総合交通戦略を策定しました。
- ▶ 戦略では、非自動車分担率を現在の72%から、80%以上にすることを目標達成水準としています。



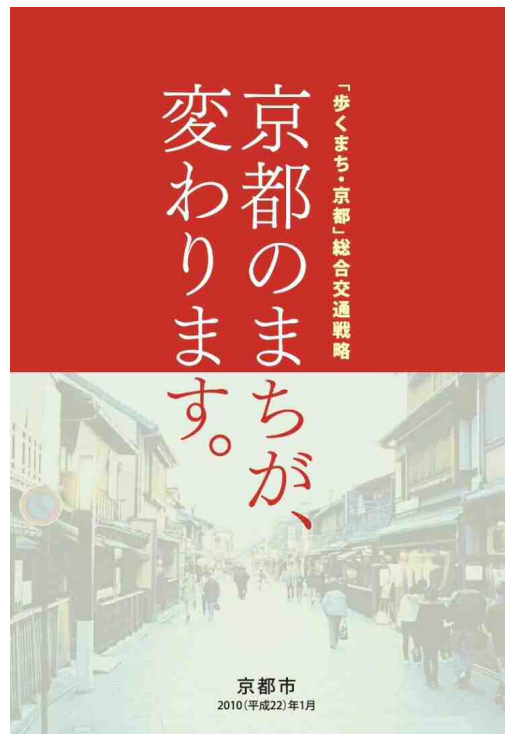


# 「歩くまち・京都」推進体制



# 「ライフスタイル」の取組

- ▶ 対象に応じた交通行動を見直すための21項目にわたるコミュニケーション施策を「スローライフ京都」大作戦<sup>プロジェクト</sup>として展開



分野3 「ライフスタイル」の取組

施策名・概要	実施主体					
	バス事業者 単独	バス事業者 連携	鉄道事業者 単独	鉄道事業者 連携	行政	その他
<b>啓発</b>						
○ 市内の事業者等でのまち歩きツアーの実施。家庭、学校、観光客への啓発	○	○	○	○	○	
<b>ア) 交通行動スタイルの見直しを促すコミュニケーション施策(モビリティ・マネジメント施策)</b>						
<b>ア) 家庭で交通行動スタイルの見直しを促す施策</b>						
○ 「全域版公共交通情報マップ」の作成、配布	○	○	○	○	○	
○ 「地域版公共交通情報マップ」の作成、配布						
<b>イ) 広域的かつ個別的なコミュニケーション</b>						
○ 市内初となる全世帯を対象とした広域的かつ個別的なTFP(タブレット)プログラムを実施			○	○	○	
<b>ウ) 転入者・転居者とのコミュニケーション</b>						
○ 市域から市内への転居者を対象として、転入手続きの際に各長官所、支所等で「全域版公共交通情報マップ」を配布			○	○	○	
○ 不動産店等に「地域版公共交通情報マップ」を掲示			○	○	○	
○ 都心部への転入者に対してカーシェアリングや自転車利用に関する情報を提供						○
<b>エ) 広報媒体等を活用したコミュニケーション</b>						
○ 広報媒体、各種イベントで活用した動機付け情報提供			○	○	○	
<b>ニ) 観光客とのコミュニケーション</b>						
○ 観光客の基本的な情報や観光ルート、イベント等の提供						○
<b>カ) バイクアンドライド等の利用促進を図るコミュニケーション</b>						
○ 市民や観光客の買物やレジャーなどの自由目的を対象として、ウェブサイトでバイクアンドライドの広報活動を実施			○	○	○	
○ 出店向け電気自転車のカーシェアリングのチラシ等による利用拡大の広報活動を実施			○	○	○	
<b>キ) 交通結節点マネジメント</b>						
○ 乗換駅やバスターミナル等の交通結節点における適切な乗換情報提供			○	○	○	
<b>「京都スローライフ・ウィーク」の実施によるコミュニケーション</b>						
○ 京都の伝統的な祭りや行事、イベントと連携し、一定期間クルマを使わない地区を創出					○	

家庭

職場

学校

観光客

施策名・概要	実施主体					
	バス事業者 単独	バス事業者 連携	鉄道事業者 単独	鉄道事業者 連携	行政	その他
<b>交通行動スタイルの見直しを促す施策</b>						
<b>イ) 児童・生徒による成果発表等のコミュニケーション</b>						
○ 市内の小・中学校を対象に、学校教育活動全体を通じて学習した交通利用に関する学習成果を発表する「まち歩き」学習発表会などの機会を提供						○
<b>ロ) 大学生・新成人とのコミュニケーション</b>						
○ 大学生・新成人を対象として、各種イベントに合わせて健康とクルマ利用との関わりなどの動機付け情報を提供						○
○ 大学生を対象としたTFPの実施について、大学の主体的な取組による支援						○
<b>見直しを促す施策</b>						
<b>イ) 観光客とのコミュニケーション</b>						
○ 観光客の基本的な情報や観光ルート、イベント等の提供						○
<b>ロ) 職場交通マネジメント</b>						
○ 事業者の主体的な取組として職場交通マネジメントを継続できよう職場交通プランの作成を支援						○
<b>カ) バイクアンドライド等の利用促進を図るコミュニケーション</b>						
○ 市民の通勤・通学目的の移動を対象とし、ボスターの提出やフリーライド等の配布を行い、バイクアンドライドの広報活動を実施			○	○	○	
○ 事業者向け電気自転車のカーシェアリングのチラシ等による利用拡大の広報活動を実施			○	○	○	
<b>キ) エコドライブの推進を図るコミュニケーション</b>						
○ どうしてもクルマを利用しなければならない業務において、燃料消費の少ない運転方法であるエコドライブを推進						○

# 「スローライフ京都」<sup>プロジェクト</sup> 大作戦

- ▶ 平成21年度から本格的に大規模かつ広域的にMMを推進

	平成21年度	平成22年度	平成23年度
家庭		市民しんぶんを活用した全市民への働きかけ	64万世帯
		ラジオを活用した大規模・広域的な働きかけ	1,961万人
	シンポジウムの開催	毎年500人	
学校		「歩くまち・京都」憲章クリアファイルの配布	7万人
		環境副読本を活用した授業の実施	毎年2.3万人
職場	市職員を対象とした「エコ通勤」の推進	毎年1.5万人	
観光客		ラジオを活用した大規模・広域的な働きかけ	1,961万人
		マイカー観光客への観光マップの配布	毎年1.5万人
		観光ガイドブックを活用した働きかけ	42万部



# 市民しんぶんを活用した 大規模コミュニケーション

家庭



▶ 市内全域に約64万世帯に  
配布されている「市民しんぶん」へ  
の情報掲載

## 京都のまちが変わります! 「スローライフ京都」大作戦

プロジェクト

京都では、「人が主役の魅力あるまちづくり」を推進し、人と公共交通優先の「歩くまち・京都」の実現をめざして、平成22年1月に「歩くまち・京都」総合交通戦略を策定するとともに、「歩くまち・京都」憲章を掲げました。そして、この総合交通戦略に基づき様々な施策を体系的に展開して、京都府では全面で初めて、クルマに乗り進んでいます。「歩くこと」を暮らしや観光の中心に創出した「スローライフ京都」大作戦を、あらゆる機会を通じて強力に推進しています。市民の皆さんも、それぞれの暮らしや仕事に合わせて、可能な範囲で、「クルマに乗り進まない暮らし(スローライフ)」をぜひ実践してください。

京都を助けるすべての人々に歴史と伝統をより深く味わっていただくとうとする私たちの心がけを祈りました。

### 「歩くまち・京都」憲章

わたしたちの京都では、市民一人ひとりは、

- 1 健康で、人と環境にやさしい、歩いて楽しい暮らしを大切にします。

そして、市民と行政が一体となって、

- 1 だれもが歩いて出かけたくなる遊歩空間と公共交通を創え、味わえるまちを創ります。
- 1 京都を訪れるすべての人が、歩く魅力を実感できるようにします。

すでに始まっている「歩くまち・京都」— 実施プロジェクトを紹介します—

- 洛西地域におけるバス** 路線延伸とバス専用レーン
- 京都駅南口** 駅前広場の整備
- 東大路通** 自転車専用レーンと歩道整備
- 四乗通** 歩道の歩道橋
- らくなん進部** における新しいバスシステムの導入
- パークアンドライド** の推進
- モビリティ・ウィーク** の開催

京都府 都市計画部 都市計画課 課長 門川 大作

# ラジオを活用した 大規模コミュニケーション

家庭

観光客

- ▶ 近畿圏を中心に放送エリア人口1,961万人を有する地元ラジオ局「KBS京都」と連携
- ▶ 3ヶ月間全65回に渡り、番組内に「歩くまち・京都タイム」と題したコーナーを設置し、パーソナリティとゲストとの対談形式で、「歩くまち・京都」に関する情報を提供



出典:KBS京都ラジオのプログラムガイド

## 【放送番組】

『笑福亭晃瓶のほっかほかラジオ』

(毎週月～金曜日6:30～10:00) 番組内

## 【放送日時】

2011年9月5日(月)～12月2日(金)

毎週月～金曜日 7:01～7:06 (5分間)



# 番組内容

テーマ	概要	ゲスト
クルマの利用は ほどほどに。	環境、健康、経済、まちづくり等の 様々な観点から <b>クルマのデメリット</b> を伝える	学識経験者
電車やバスは、 得でっせ！	電車・バスの利用促進を目指し、 京都の <b>公共交通のメリット</b> を伝える	学識経験者、行政、交通事業者
あるいて楽しい まちづくり 大作戦！	「歩くまち・京都」の「 <b>合意形成</b> 」を図るため、 目指す京都の姿を語る	学識経験者、推進会議委員
あるくまち京都 プロジェクト推進中！	市民の協力が必要な事業の趣旨説明とともに、 <b>市民への協力を呼びかける</b>	京都市長、学識経験者、行政
クルマで京都が 見えますか？	市内への観光来訪手段の転換を目指し、 <b>マイカー観光のデメリット</b> を伝える	学識経験者
わたし、スローライフ はじめました	実際に行動を変えた <b>リスナーの声</b> を紹介	学識経験者、推進会議委員



# マイカー観光客への 「公共交通マップ」配布

観光客

- ▶ 市内の観光地周辺の駐車場を利用するドライバーに公共交通マップ・コミュニケーションアンケートを配布

**公共交通でまわる 京都観光マップ**

京都は、クルマよりも公共交通でまわる方が、**得**をします。

ゆっくり

京都観光は、電車・バスなどでお楽しみください

理由は ↓ のページへ

公共交通でまわる 京都観光マップ

京都市都市計画局歩くまち京都推進室

**協賛企業一覧**

わたしたちは「歩くまち・京都」を応援しています。

<b>THE WESTIN MIYAKO</b> WESTIN 都ホテル京都	<b>ウエスティン都ホテル京都</b> TEL: 075-771-7111 FAX: 075-751-2490 http://www.miyakohotels.ne.jp/westinkyoto
<b>京都センチュリーホテル</b>	<b>京都センチュリーホテル</b> TEL: 075-351-0111 FAX: 075-343-3721 http://www.kyoto-centuryhotel.co.jp
<b>京都全日空ホテル</b>	<b>京都全日空ホテル</b> TEL: 075-231-1155 FAX: 075-231-6333 http://www.ams-hkyoto.com
<b>京都 東急ホテル</b>	<b>京都東急ホテル</b> TEL: 075-341-2411 FAX: 075-341-2488 http://www.kyoto-h.tokyuhotels.co.jp
<b>KYOTO BRIGHTON HOTEL</b>	<b>京都ブライトンホテル</b> TEL: 075-441-4411 FAX: 075-431-2360 http://www.brightonhotels.co.jp
<b>京都 ホテルオークラ</b>	<b>京都ホテルオークラ</b> TEL: 075-211-5111 FAX: 075-254-2525 http://okura.kyotohotel.co.jp
<b>KYOTO ROYAL HOTEL &amp; SPA</b>	<b>京都ロイヤルホテル&amp;スパ</b> TEL: 075-223-1234 FAX: 075-223-1702 http://www.ksrhotel.com/kyoto-royal/jp
<b>Grand Prince Hotel Kyoto</b>	<b>グランドプリンスホテル京都</b> TEL: 075-712-1111 FAX: 075-712-7877 http://www.princehotels.co.jp/kyoto
<b>みくろに荘</b>	<b>KKR 京都くに荘</b> TEL: 075-222-0992 FAX: 075-222-1608 http://www.kunisato.com
<b>御所西 京都平安ホテル</b>	<b>御所西 京都平安ホテル</b> TEL: 075-432-5181 FAX: 075-431-7949 http://www.kyoto-heian-hotel.com
<b>ホテルグランヴィア京都</b>	<b>ホテルグランヴィア京都</b> TEL: 075-344-5889 FAX: 075-344-4400 http://www.grandvia-kyoto.co.jp
<b>KEIHAN ホテル京阪</b>	<b>ホテル京阪京都</b> TEL: 075-661-3321 FAX: 075-661-0987 http://www.hotelkeihan-kyoto.com
<b>mitsu garden hotels</b>	<b>三井ガーデンホテル京都三条</b> TEL: 075-256-3331 FAX: 075-256-2351 http://www.gardenhotels.co.jp/sanjo
<b>リーガロイヤルホテル 京都</b>	<b>リーガロイヤルホテル京都</b> TEL: 075-341-1121 FAX: 075-341-3073 http://www.ridge-kyoto.co.jp

毎年1万5千人のマイカー観光客に配布



# 観光ガイドブックへの情報掲載

- ▶ 出発地からクルマ以外での京都観光のメリットを訴求することを旨とし、知名度が高い観光情報誌2誌への記事掲載





## 京都のまちからクルマが減っています

### ▶ 市民アンケートによりコミュニケーション効果を検証

- ◆「市民しんぶんを覚えている」市民は、  
「クルマ利用」が**減少**（2.8%～3.6%）し、  
「徒歩」が増加（2.6%～3.1%）
- ◆「ラジオを聴いた」市民は、  
「クルマ利用」が**減少**（3.9%）

京都市内発の  
自由目的自動車  
トリップ数の  
約2%に相当

**年間約140万トリップの自動車削減、  
年間約3,700トンのCO<sub>2</sub>削減が見込まれました。**

## 「歩くまち・京都」を目指して

- ▶ 基本理念としての「憲章」を策定し、それを軸としつつ具体的数値目標を定めた「戦略」を策定した上で、効果的なメディアと連携し、対象に応じた適切なコミュニケーションツールを開発しながら、継続的かつ総合的・体系的に大規模なMMを展開することにより、着実な自動車削減効果をもたらしています。
- ▶ 今後は、PDCAサイクルにのっとり、効果検証と改善を重ねながら展開してまいります。

